

# むつ小川原だより



今号では、2025年11月10日にむつ小川原開発地区に青森営業所を開設された、株式会社阪和様からのご寄稿をお届けいたします。

## 1947年創業 — エネルギーを支え続けて、まもなく80年

終戦間もない1947年、焼け跡が残る銀座5丁目並木通りのビルの一室から、熱絶縁工事会社として当社の歴史は始まりました。「戦後の復興は電力にあり」という創業者の強い思いを受け継ぎ、以来、電力設備工事の請負に注力し、事業を続けてまいりました。おかげさまで、来年、創業80年を迎えます。



熱絶縁工事の一例

長年にわたり培ってきた豊富な経験と技術力をもとに、主要プラントメーカーや電力会社の皆さまとの信頼関係を築き、現在では、火力・原子力・地熱などの各種発電設備をはじめ、石油化学設備、貯油槽、工場設備、一般事業者の発電設備など、幅広い分野で保温・保冷工事を手がけています。

極低温から超高温まで、さまざまな環境に対応する熱絶縁技術と、設計から施工まで一貫して対応できるエンジニアリング力。それが、約80年にわたって培ってきた当社の強みです。

また、東京本社を中心に、名古屋、四日市、千葉、柏崎、福島、京浜、岩国に拠点を展開。2025年11月の青森営業所開設により、全国の主要なエネルギー拠点を網羅するネットワークがさらに充実しました。

戦後の復興を支えた創業者の思いを受け継ぎながら、これまで培ってきた「信頼」「技術」「ネットワーク」を次の時代へ。これからも保温・保冷のプロフェッショナルとして、社会のインフラを支え、お客さまのニーズにお応えしてまいります。

## 青森営業所を開設 — 地域に根差し、エネルギー関連プロジェクトを支援

青森県六ヶ所村エリアをはじめとする県内のエネルギー関連プロジェクトに対応するため、2025年11月10日に青森営業所を開設しました。再処理・濃縮工場をはじめ、火力・原子力発電設備、さらには水素発電など、これからのエネルギー分野におけるさまざまな案件にも迅速に対応できる体制を整えています。

現地に事務所と加工場を構えることで、県内のプラント工事案件に対し、計画・設計から施工、アフターサービスまで、一貫したサポートを提供してまいります。また、事業所の開設に伴い、青森県・六ヶ所村・当社の三者で協定を締結しました。地域に根差した事業活動を通じて、地元住民の皆さまとの協調を大切にするとともに、環境保全にも最大限配慮し、地域の雇用創出にも積極的に取り組んでまいります。



◆左：青森営業所事務棟



◆右：2025年10月27日、事業所開設に係る基本協定締結式

阪和様、ご寄稿ありがとうございました

